

<私たちのまちをきれいに>
 ・水を大切に、心がけよう節水を
 ・気くばりで少なくできます。ゴミの量

久が原地区 管内	人口	男	12,492人
		女	12,221人
		計	24,713人
	世帯	10,194世帯	

7月1日現在(住民基本台帳による)

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区
推進委員会

編集：地域情報紙「くがはら」
編集委員会

事務局：大田区久が原特別出張所
〒146大田区久が原2-19-3
☎(3752)4271

創刊一周年に 寄せて

わがまち大田久が原地区
推進委員会会長 三木 兼吉

十八特別出張所で最初の地
域情報紙「くがはら」創刊号
を発行して、早や一年になり
ました。
この間、発行も回数を重ね
て、今春には、第四号を皆様
にお届けすることができまし
た。
これもひとえに、情報を
お寄せいただいた地域の皆様
をはじめ、編集委員各位の



久が原まつり

1200余名の参加で盛大に終わる

6月16日(日) 松仙小学校



熱戦に沸く自治会対抗の綱引き

夜来の雨は止みもせず、十
六日早朝、松仙小学校会場に
駆けつけた役員は、慌しく体
育館に、机、椅子、立看板、
屋内模擬店、受付と設置して
いきました。校庭には前日夕
刻入退場門、万国旗、数張の
テントなど、総出で設置され
晴天のみを祈った、地域ぐる
みの第二回久が原まつりとし
たが、口惜しさはひとしお。
しかし、定刻に集まった参
加者は雨などものともせず、
ご努力のおかげと、心より
感謝申しあげます。

情報紙は、地域に関する情
報や生活に密着した情報、あ
るいは、地域の歴史・文化な
どの情報を通じて、同じ地域
に住む人々相互の連帯感を
育み、より深く地域に対する
愛着と関心を持っていただく
ことを主な目的として発行
しているものです。
今後、ますます地域の皆様
に親しまれる情報紙「くがは
ら」となるよう、地域が一体
となつて守り育てて行きたい
ものです。
皆様の一層のご協力、ご愛
護をお願いいたします。

西野大田区長、大島教育長の
励ましの言葉をもち、開始さ
れました。
幼児からお年寄りまでだれ
でも出場できる楽しい競技種
目に、館内にはち切れんばか
りの活気。雨天の場合もと考
えて練りに練られたプログラ
ムはスムーズに進行していき
ます。四自治会役員のそれぞ
れの仕事さばきは、第二回目
と思われぬ程、鮮やかに意気
ピツタリでこなされています。
今年も羽田唯子保存会の
方々八名も、特に参加され、
美しい音色の笛、鐘、快い太
鼓の響き、めでたいしし舞ま
で披露され、まつりをいやが
上にも盛り上げてください
ました。

メイン競技は昨年と同様四
自治会対抗の綱引き。昨年優
勝した東自治会の燃え上がり
もさる事ながら、各自治会と
も、選手は勿論負けじと声援
する応援団。綱一本にこめら
れた力と真やかな連帯感。勝
ち負けを問わず、全精力を使
い果しての熱戦に、汗と笑い
の快感が残りました。今年も
東自治会優勝、南自治会準優
勝で幕。晴れ上った校庭で、
盆踊りを繰り返し、地域ぐる
みの一日を楽しみました。
(新井 信子)

ふれあいと 対話が築く

明るい社会

第41回社会を明るくする運動

7月1日～31日

本年も七月を「社会を明る
くする運動」の強調月間とし



雪谷大塚駅頭における啓発活動

て、駅頭や街頭での広報活動
や講演会及びパレードなど、
各地区で多彩な催しが実施さ
れます。
この運動は、法務省の主唱
で、すべての国民が犯罪や非
行の防止と、過つてそのよう
な行為をした人たちの更生に
理解を示しそれぞれの立場で
力を合わせ、犯罪や非行のな
い明るい住みよい社会をつく
るための全国的な運動です。
運動の重点目標は、「少年
の非行防止と更生の援助のた
め、地域住民の理解と参加を
求める」です。
そこで、「ふれあいと対話
が築く明るい社会」を統一標
語として、家庭、学校、職場

及び地域社会が相互の協力を
図り、多様な指導、援助、助
言を行うなど、犯罪を誘発し
ないような社会づくりをこ
ぞつて推進することです。
大田区でも、区内の関係機
関で構成する実施委員会のも
とで、七月一日は主要な駅頭
で運動への理解と参加を呼び
かけ、七月十日には大田区民
センターで中央大会を開き、
講演やコーラス、中学生の意

久が原地区 自治会の動き

見発表などが行われました。
久が原地区でも七月十二日
に青少年対主唱によるPTA、
地域団体参加の集会を開き、
運動への理解と協力を呼び
かけました。
青少年がたくましく、健や
かに成長するためには、皆さ
んのお力添えが是非必要です
ので、今後共ご協力をお願い
いたします。

わが久が原地区の各自治会
では、年度の節目に、それぞ
れに総会を開催し、前年度の
事業報告、収支決算報告がな
され、新たに平成三年度の事
業計画、収支予算等が決定さ
れました。また、役員改選
も行われた自治会もあります
ので、近況をお知らせします。

各自治会の会長は、

久が原東	宮田 篤二
久が原西	三木 兼吉
久が原南	秋元 正光
道々橋	宮戸 駿治

会員数は、

久が原東	二八七五世帯
久が原西	二四四四世帯
久が原南	一三二〇世帯
道々橋	九五七世帯
合計	七五九六世帯

○感謝状贈呈式行われる。
平成三年度の久が原地区自
治会連合会感謝状贈呈式が、
六月二十二日(土)、区長、
議長出席のもと、久が原特別
出張所三階会議室において行
われました。
今年度は、永年在職者・退
任役員さんなど自治会活動に
ご尽力いただいた二十三名の
方々に、西野区長並びに三木
連合会長より感謝状が手渡さ
れました。
感謝状をお受けになられた
皆さんおめでとうございます。

わがまちの楽しい憩いの場

久が原公園(久が原三丁目27)

久が原公園は、危険防止や安全をはかるため、周囲の金網を高くし、地面のデコボコをならし、園内灯を整備するなど、公園をより楽しく利用していただくため工夫を凝らしています。

1 公園を利用頂くためには、公園内で、花火・爆竹をやらさない。

2 夜間、公園内にたむろして大声を発つするなど、周辺に迷惑をかけるような行為をしない。

3 施設や樹木を大切にす。など、いくつかのルールが定められています。

お互いルールを守り、譲り合いの心を持って、気持ち良く楽しく利用しましょう。

久が原地区卓球大会

小さな白球の飛び交う大熱戦

来る七月二十一日、日曜日久原小学校体育館で、地域の卓球大会が開かれます。

毎週日曜日の午後実施されているスポーツ開放の一環として、九年前から、住民の健康とスポーツの広がりを目指し、年一回実施しているものです。小学校の低、高学年、中学生、一般女子、男子、シニアの六部門に分かれ、当日参加した者同士で組み合わせを作り、技を競います。どうぞ、どなたでもご参加ください。昨年はこのチームの中から、大田区スポーツ開放校対抗の卓球大会に参加し、久が原は準優勝を獲得しています。(詳細をお知りになりたい方は三七五二一九七三五富田まで)

久が原の初夏



こいかから

深みを増した木々の緑に、初夏の風が光るころ、オオムラサキツツジが華やかな衣裳をまとってステージに立つと、やがて舞台の幕が開きます。レンギョウに代って黄色い花をつけたビヨウヤナギ、薄紫の花が季節に似合う、

私たちのリサイクル運動



空き缶つぶしも自分達の力で



松山小学校PTAでは昭和58年から古紙回収、平成2年

ガクアジサイ。めずらしくヤマボウシの花が咲くお宅もあります。源の再利用さらに親子で物の大切さを学んでいます。収益金は子供達のため、共同募金ユニセフに寄付しています。古紙回収は学区域の中に52の回収場所を設置し各家庭で回収する物を分類して十文字に紐をかけて出します。回収場所は、在校生、地域の方のご好意で提供いただいています。古紙回収は毎月25日、26日です。アルミ缶回収日は毎月10日で、古紙回収との違いは、学校で回収されていること、有志で構成されている「エコアルミ会」が担当していることです。この会は環境問題を考え、まず親が実践しようとしようと思いが始まりました。回収作業は、体育館の横で行います。ひさしはほとんど無く、雨の時はちよつと濡れますが、アルミ缶の音や大きな声でしゃべりしても教室まで届かないので、皆のびのびと作業をしています。「こんなにくさんのアルミ缶が捨てられないなんてなんでもったいない!」これがゴミとして出されたら大変な量よね!」そんな会話の中で最後に「アルミ缶はゴミじゃないよ!」という合言葉で終わります。(松山小PTA役員 佐々木 鈴江)

わが街の消防団



二度目の準優勝の第五分団

火事があれば営業中でも、夜中でも消火活動に、台風がくれば消防署で警戒に、そして歳末には、夜警にも活躍しています。

こうした活動に対して、第五分団は、優良分団としての表彰を連続で受けています。六月には年一回のポンプ操法審査会にむけて西部八幡神社と安詳寺の間の道で優勝めざし団員一丸となって一か月訓練に励みます。エンジンの音や号令がうるさくて近所に迷惑をかけるようですがご協力をお願いします。こんな優秀な第五分団になったのは、十五年以上も分団長をされた田島屋酒店社長さんのお陰と感謝しています。(東調布消防団第五分団長 森山 利朗)

編集後記

七月は、「社会を明るくする運動」月間で、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動が、地域の皆さんのご理解と、ご協力のもとに展開されております。○情報紙「くがはら」第五号は、皆さんから寄せられました地域の情報をもとに、行事と併せて編集いたしました。○引きつづき、地域のニュースをお寄せ下さいませようお待ちしております。(かわまた)

委員会から皆様へ

事故を防ごう!

花火火災は年々増加の傾向にあります。花火を使用する前に記載されている注意事項を良く読み、安全で正しい花火をしましょう。



東調布消防署久が原出張所 (3754) 0119